

《単位互換提供科目詳細（シラバス）》

* 科目 No. 2527

科目概要記入欄

1. 開設大学名	安田女子大学		科目開講 キャンパス	本学	
2. 科目名	正式科目名	異文化理解A			クラス名
	副題	異文化コミュニケーション学—メディアと私			配当年次 1~4年
	旧科目名				
	学問分野	番号	11	名称	I 人文科学系 文化・文学
	サテライトで開講される科目の科目群			A群	B群
3. 担当教員名	青木 順子				
4. 単位数	2単位		5. 開講学期	後期	
6. 開講期間 曜日・時間	2019年9月30日(月)~2020年1月27日(月) 月曜日 9:00 ~ 10:30				
個別開講日	1回目 9/30	2回目 10/7	3回目 10/14	4回目 10/21	5回目 10/28
	7回目 11/11	8回目 11/18	9回目 11/25	10回目 12/2	11回目 12/9
	13回目 12/23	14回目 1/6	15回目 1/20	16回目 1/27	試験日 /
7. 基礎知識の有無	1. 「基礎知識を必要とする科目」 () ②. 「基礎知識を必要としない科目」				
8. 募集人数 (総授業定員)	5人 (人)		9. 定員超過時の 選考方法	書類選考	
10. 科目内容・ 授業計画	<p>日常の家族や友人とのコミュニケーションの問題から、他文化圏の人々とのコミュニケーションに至るまで、コミュニケーションのあり方を考える授業である。どのようにコミュニケーションしていきべきなのか、自分自身のコミュニケーションについて一度考えてみたい学生に向いている。異文化コミュニケーション(自分と異なるグループ—例えば、異なる性別、年齢、国、民族等に属する人々とのコミュニケーション全てをさす)を、マスメディア(主に映画、他には新聞、雑誌、漫画、歌等)を使用しながら、コミュニケーション、異文化、文化比較、知覚、自己、価値観、言語、身振り言語、ヒーロー、ステレオタイプ、偏見、異文化理解といった多岐の範囲にわたって考察する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. イントロダクション(講義説明、課題・テストについて) 2. 異なる者とのコミュニケーション 3. 他人・あなた・に「見える」「真実」 4. コミュニケーションと自己—あなたと他者理解 5. 言語コミュニケーションの問題 6. 非言語コミュニケーションの問題 7. イメージの問題 8. 価値観が違う時 9. ステレオタイプの怖さ 10. 偏見の段階 11. 異文化とヒーロー像—他者のヒーロー 12. 歌と異文化理解 13. 異文化と恐怖—コミュニケーションへの影響 14. 異文化コミュニケーションから見た『ハウルの動く城』 15. 他者とのコミュニケーションがうまくいくとは 				
11. 試験・評価方法	授業参加(60%) 課題・テスト(40%)				
12. 別途負担費用	なし				
13. その他特記事項	男子受入可				
14. サテライト科目の 社会人受講について	科目等履修生(単位付与)として受け入れ			可	否
	聴講生(単位認定不要)として受け入れ			可	否